

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 27 年 3 月 26 日 (2015.3.26)

【公開番号】特開 2014-239491 (P2014-239491A)  
 【公開日】平成 26 年 12 月 18 日 (2014.12.18)  
 【年通号数】公開・登録公報 2014-070  
 【出願番号】特願 2014-151230 (P2014-151230)  
 【国際特許分類】

H 0 4 W 48/10 (2009.01)

H 0 4 W 16/02 (2009.01)

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

【 F I 】

H 0 4 W 48/10

H 0 4 W 16/02

H 0 4 W 72/04 1 3 1

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 2 月 5 日 (2015.2.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ユーザ機器 (UE) によって実行されるワイヤレス通信のための方法であって、

前記 UE において、異種ネットワーク中のサービングアクセスポイントと 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントとの間の時間領域リソース割当てに対応する時間領域リソース区分情報 (RPI) の指示を受信することであって、前記時間領域 RPI の前記指示は、

前記非サービングアクセスポイントのうちの少なくとも 1 つに関連する保護された時間領域リソースを示すビットマップ値のネイバリストを備える情報要素 (IE)

を備える、受信することと、

前記時間領域 RPI に基づいて 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースを識別することであって、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースは、干渉アクセスポイントによる使用が制限される時間領域リソースである、識別することと

を備える方法。

【請求項 2】

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、前記干渉アクセスポイントに関連するオールモストブランクサブフレーム (ABS) を備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記時間領域 RPI の前記指示が前記サービングアクセスポイントから受信される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記干渉アクセスポイントが前記非サービングアクセスポイントのうちの 1 つであり、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが前記サービングアクセスポイントに関連付けられる、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記干渉アクセスポイントは、前記 UE が属さない限定加入者グループ (CSG) に関

連付けられる、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記時間領域 R P I の前記指示がブロードキャストメッセージ中で受信される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記ブロードキャストメッセージ中の前記時間領域 R P I が、前記ブロードキャストメッセージを送信した第 2 のアクセスポイントとは異なる第 1 のアクセスポイントに関連付けられ、前記第 1 のアクセスポイントと前記第 2 のアクセスポイントとが前記異種ネットワーク中にある、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記時間領域 R P I がシステム情報ブロック ( S I B ) 中でブロードキャストされる、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 9】

前記ネイバーリストは、前記 S I B 中で前記サービングアクセスポイントから受信される、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

前記受信することが、前記サービングアクセスポイントから、前記サービングアクセスポイントに対応する前記時間領域 R P I を備える前記ブロードキャストメッセージを受信することを備え、前記識別することが、前記サービングアクセスポイントのための前記保護された時間領域リソースに基づいて前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントのための前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースを導出することを備える、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 11】

前記導出することは、前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントのための前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが前記サービングアクセスポイントのための前記保護された時間領域リソースと同じであると見なすことを備える、請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】

前記受信することが、前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントから、前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントのための前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースに関する前記時間領域 R P I を備える前記ブロードキャストメッセージを受信することを備える、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 13】

前記ブロードキャストメッセージが、前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントからのシステム情報ブロックタイプ 1 ( S I B 1 ) を備える、請求項 12 に記載の方法。

【請求項 14】

前記時間領域 R P I がマスタ情報ブロック ( M I B ) 中でブロードキャストされる、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 15】

前記受信することは、前記 U E がアイドルモードにある間に前記ブロードキャストメッセージを受信することを備える、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 16】

前記時間領域 R P I の前記指示が、専用メッセージまたはユニキャストメッセージのうちの少なくとも 1 つを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 17】

前記受信することは、前記 U E が接続モードにある間に前記専用メッセージまたは前記ユニキャストメッセージのうちの前記少なくとも 1 つを受信することを備える、請求項 16 に記載の方法。

【請求項 18】

前記 U E において、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソース中に前記サービングアクセスポイントからの基準信号の受信電力を判断することをさらに備える、請求項 16 に記載の方法。

【請求項 19】

前記 U E において、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソース中に前記サービングアクセスポイントからの 1 つまたは複数の信号に基づいて、チャネル状態情報 (C S I) を判断すること、無線リソース管理 (R R M) 測定を行うこと、または無線リンク監視 (R L M) を実行することのうちの少なくとも 1 つをさらに備える、請求項 16 に記載の方法。

【請求項 20】

R R M のための前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、R L M のための前記保護された時間領域リソースと同じである、請求項 19 に記載の方法。

【請求項 21】

R R M と R L M の両方のための前記保護された時間領域リソースを示すために単一の I E が使用される、請求項 20 に記載の方法。

【請求項 22】

前記 I E が、前記非サービングアクセスポイントのうちの前記少なくとも 1 つの各々のためのセル識別情報 (I D) を備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 23】

前記 U E において、前記第 2 の保護された時間領域リソース中に前記非サービングアクセスポイントのうちの前記少なくとも 1 つからの 1 つまたは複数の信号に基づいて、チャネル状態情報 (C S I) を判断すること、無線リソース管理 (R R M) 測定を行うこと、または無線リンク監視 (R L M) を実行することのうちの少なくとも 1 つをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 24】

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、前記サービングアクセスポイントと前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントとに共通である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 25】

異種ネットワーク中のサービングアクセスポイントと 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントとの間の時間領域リソース割当てに対応する時間領域リソース区分情報 (R P I) の指示を受信するように構成された受信機であって、前記時間領域 R P I の前記指示は、

前記非サービングアクセスポイントのうちの少なくとも 1 つに関連する保護された時間領域リソースを示すビットマップ値のネイバリストを備える情報要素 (I E)

である、受信機と、

前記時間領域 R P I に基づいて 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースを識別するように構成された少なくとも 1 つのプロセッサであって、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースは、干渉アクセスポイントによる使用が制限される時間領域リソースである、少なくとも 1 つのプロセッサと

を備える、ワイヤレス通信のための装置。

【請求項 26】

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、前記干渉アクセスポイントに関連するオールモストブランクサブフレーム (A B S) を備える、請求項 25 に記載の装置。

【請求項 27】

前記時間領域 R P I の前記指示が前記サービングアクセスポイントから受信される、請求項 25 に記載の装置。

【請求項 28】

前記干渉アクセスポイントが前記非サービングアクセスポイントのうちの 1 つであり、

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが前記サービングアクセスポイントに関連付けられる、請求項 25 に記載の装置。

【請求項 29】

前記干渉アクセスポイントは、前記装置が属さない限定加入者グループ (CSG) に関連付けられる、請求項 28 に記載の装置。

【請求項 30】

前記時間領域 RPI の前記指示がブロードキャストメッセージ中で受信される、請求項 25 に記載の装置。

【請求項 31】

前記ブロードキャストメッセージ中の前記時間領域 RPI が、前記ブロードキャストメッセージを送信した第 2 のアクセスポイントとは異なる第 1 のアクセスポイントに関連付けられ、前記第 1 のアクセスポイントと前記第 2 のアクセスポイントとが前記異種ネットワーク中にある、請求項 30 に記載の装置。

【請求項 32】

前記時間領域 RPI がシステム情報ブロック (SIB) 中でブロードキャストされる、請求項 30 に記載の装置。

【請求項 33】

前記受信機が、前記 SIB 中で前記サービングアクセスポイントから前記ネイバーリストを受信するように構成される、請求項 32 に記載の装置。

【請求項 34】

前記受信機が、前記サービングアクセスポイントから、前記サービングアクセスポイントに対応する前記時間領域 RPI を備える前記ブロードキャストメッセージを受信するように構成され、前記少なくとも 1 つのプロセッサが、前記サービングアクセスポイントのための前記保護された時間領域リソースに基づいて、前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントのための前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースを導出することによって前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースを識別するように構成された、請求項 30 に記載の装置。

【請求項 35】

前記導出することは、前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントのための前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが前記サービングアクセスポイントのための前記保護された時間領域リソースと同じであると見なすことを備える、請求項 34 に記載の装置。

【請求項 36】

前記受信機が、前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントから、前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントのための前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースに関する前記時間領域 RPI を備える前記ブロードキャストメッセージを受信するように構成された、請求項 30 に記載の装置。

【請求項 37】

前記ブロードキャストメッセージが、前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントからのシステム情報ブロックタイプ 1 (SIB1) を備える、請求項 36 に記載の装置。

【請求項 38】

前記時間領域 RPI がマスタ情報ブロック (MIB) 中でブロードキャストされる、請求項 30 に記載の装置。

【請求項 39】

前記受信機は、前記装置がアイドルモードにある間に前記ブロードキャストメッセージを受信するように構成された、請求項 30 に記載の装置。

【請求項 40】

前記時間領域 RPI の前記指示が、専用メッセージまたはユニキャストメッセージのうちの少なくとも 1 つを備える、請求項 25 に記載の装置。

## 【請求項 4 1】

前記受信機は、前記装置が接続モードにある間に前記専用メッセージまたは前記ユニキャストメッセージのうちの前記少なくとも 1 つを受信するように構成された、請求項 4 0 に記載の装置。

## 【請求項 4 2】

前記少なくとも 1 つのプロセッサが、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソース中に前記サービングアクセスポイントからの基準信号の受信電力を判断するように構成された、請求項 4 0 に記載の装置。

## 【請求項 4 3】

前記少なくとも 1 つのプロセッサが、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソース中に前記サービングアクセスポイントからの 1 つまたは複数の信号に基づいて、チャネル状態情報 (C S I) を判断すること、無線リソース管理 (R R M) 測定を行うこと、または無線リンク監視 (R L M) を実行することのうちの少なくとも 1 つを行うように構成された、請求項 4 0 に記載の装置。

## 【請求項 4 4】

R R M のための前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、R L M のための前記保護された時間領域リソースと同じである、請求項 4 3 に記載の装置。

## 【請求項 4 5】

R R M と R L M の両方のための前記保護された時間領域リソースを示すために単一の I E が使用される、請求項 4 4 に記載の装置。

## 【請求項 4 6】

前記 I E が、前記非サービングアクセスポイントのうちの前記少なくとも 1 つの各々のためのセル識別情報 (I D) を備える、請求項 2 5 に記載の装置。

## 【請求項 4 7】

前記少なくとも 1 つのプロセッサが、前記第 2 の保護された時間領域リソース中に前記非サービングアクセスポイントのうちの前記少なくとも 1 つからの 1 つまたは複数の信号に基づいて、チャネル状態情報 (C S I) を判断すること、無線リソース管理 (R R M) 測定を行うこと、または無線リンク監視 (R L M) を実行することのうちの少なくとも 1 つを行うように構成された、請求項 2 5 に記載の装置。

## 【請求項 4 8】

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、前記サービングアクセスポイントと前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントとに共通である、請求項 2 5 に記載の装置。

## 【請求項 4 9】

異種ネットワーク中のサービングアクセスポイントと 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントとの間の時間領域リソース割当てに対応する時間領域リソース区分情報 (R P I) の指示を受信するための手段であって、前記時間領域 R P I の前記指示は、  
前記非サービングアクセスポイントのうちの少なくとも 1 つに関連する保護された時間領域リソースを示すビットマップ値のネイバーリストを備える情報要素 (I E)

である、受信するための手段と、

前記時間領域 R P I に基づいて 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースを識別するための手段であって、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースは、干渉アクセスポイントによる使用が制限される時間領域リソースである、識別するための手段と  
を備える、ワイヤレス通信のための装置。

## 【請求項 5 0】

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、前記干渉アクセスポイントに関連するオールモストブランクサブフレーム (A B S) を備える、請求項 4 9 に記載の装置。

## 【請求項 5 1】

前記時間領域 R P I の前記指示が前記サービングアクセスポイントから受信される、請

求項 4 9 に記載の装置。

【請求項 5 2】

前記干渉アクセスポイントが前記非サービングアクセスポイントのうちの 1 つであり、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが前記サービングアクセスポイントに関連付けられる、請求項 4 9 に記載の装置。

【請求項 5 3】

前記干渉アクセスポイントは、前記装置が属さない限定加入者グループ (CSG) に関連付けられる、請求項 5 2 に記載の装置。

【請求項 5 4】

前記時間領域 RPI の前記指示がブロードキャストメッセージ中で受信される、請求項 4 9 に記載の装置。

【請求項 5 5】

前記ブロードキャストメッセージ中の前記時間領域 RPI が、前記ブロードキャストメッセージを送信した第 2 のアクセスポイントとは異なる第 1 のアクセスポイントに関連付けられ、前記第 1 のアクセスポイントと前記第 2 のアクセスポイントとが前記異種ネットワーク中にある、請求項 5 4 に記載の装置。

【請求項 5 6】

前記時間領域 RPI がシステム情報ブロック (SIB) 中でブロードキャストされる、請求項 5 4 に記載の装置。

【請求項 5 7】

受信するための前記手段が、前記 SIB 中で前記サービングアクセスポイントから前記ネイバーリストを受信するように構成される、請求項 5 6 に記載の装置。

【請求項 5 8】

受信するための前記手段が、前記サービングアクセスポイントから、前記サービングアクセスポイントに対応する前記時間領域 RPI を備える前記ブロードキャストメッセージを受信するように構成され、識別するための前記手段が、前記サービングアクセスポイントのための前記保護された時間領域リソースに基づいて、前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントのための前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースを導出するように構成された、請求項 5 4 に記載の装置。

【請求項 5 9】

識別するための前記手段が、前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントのための前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが前記サービングアクセスポイントのための前記保護された時間領域リソースと同じであることによって前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースを導出するように構成された、請求項 5 8 に記載の装置。

【請求項 6 0】

受信するための前記手段が、前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントから、前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントのための前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースに関する前記時間領域 RPI を備える前記ブロードキャストメッセージを受信するように構成された、請求項 5 4 に記載の装置。

【請求項 6 1】

前記ブロードキャストメッセージが、前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントからのシステム情報ブロックタイプ 1 (SIB1) を備える、請求項 6 0 に記載の装置。

【請求項 6 2】

前記時間領域 RPI がマスタ情報ブロック (MIB) 中でブロードキャストされる、請求項 5 4 に記載の装置。

【請求項 6 3】

受信するための前記手段は、前記装置がアイドルモードにある間に前記ブロードキャストメッセージを受信するように構成された、請求項 5 4 に記載の装置。

**【請求項 6 4】**

前記時間領域 R P I の前記指示が、専用メッセージまたはユニキャストメッセージのうちの少なくとも 1 つを備える、請求項 4 9 に記載の装置。

**【請求項 6 5】**

受信するための前記手段は、前記装置が接続モードにある間に前記専用メッセージまたは前記ユニキャストメッセージのうちの前記少なくとも 1 つを受信するように構成された、請求項 6 4 に記載の装置。

**【請求項 6 6】**

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソース中に前記サービングアクセスポイントからの基準信号の受信電力を判断するための手段をさらに備える、請求項 6 4 に記載の装置。

**【請求項 6 7】**

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソース中に前記サービングアクセスポイントからの 1 つまたは複数の信号に基づいて、チャネル状態情報 ( C S I ) を判断するための手段、無線リソース管理 ( R R M ) 測定を行うための手段、または無線リンク監視 ( R L M ) を実行するための手段のうちの少なくとも 1 つをさらに備える、請求項 6 4 に記載の装置。

**【請求項 6 8】**

R R M のための前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、R L M のための前記保護された時間領域リソースと同じである、請求項 6 7 に記載の装置。

**【請求項 6 9】**

R R M と R L M の両方のための前記保護された時間領域リソースを示すために単一の I E が使用される、請求項 6 8 に記載の装置。

**【請求項 7 0】**

前記 I E が、前記非サービングアクセスポイントのうちの前記少なくとも 1 つの各々のためのセル識別情報 ( I D ) を備える、請求項 4 9 に記載の装置。

**【請求項 7 1】**

前記第 2 の保護された時間領域リソース中に前記非サービングアクセスポイントのうちの前記少なくとも 1 つからの 1 つまたは複数の信号に基づいて、チャネル状態情報 ( C S I ) を判断するための手段、無線リソース管理 ( R R M ) 測定を行うための手段、または無線リンク監視 ( R L M ) を実行するための手段のうちの少なくとも 1 つをさらに備える、請求項 4 9 に記載の装置。

**【請求項 7 2】**

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、前記サービングアクセスポイントと前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントとに共通である、請求項 4 9 に記載の装置。

**【請求項 7 3】**

ワイヤレス通信のためのプログラムであって、前記プログラムは、コンピュータに、ユーザ機器 ( U E ) において、異種ネットワーク中のサービングアクセスポイントと 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントとの間の時間領域リソース割当てに対応する時間領域リソース区分情報 ( R P I ) の指示を受信する手順であって、前記時間領域 R P I の前記指示は、

前記非サービングアクセスポイントのうちの少なくとも 1 つに関連する保護された時間領域リソースを示すビットマップ値のネイバーリストを備える情報要素 ( I E )

を備える、受信する手順と、

前記時間領域 R P I に基づいて 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースを識別する手順であって、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースは、干渉アクセスポイントによる使用が制限される時間領域リソースである、識別する手順と

を実行させる、プログラム。

**【請求項 7 4】**

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、前記干渉アクセスポイントに関連するオールモストブランクサブフレーム ( A B S ) を備える、請求項 7 3 に記載のプログラム。

**【請求項 7 5】**

前記時間領域 R P I の前記指示が前記サービングアクセスポイントから受信される、請求項 7 3 に記載のプログラム。

**【請求項 7 6】**

前記干渉アクセスポイントが前記非サービングアクセスポイントのうちの 1 つであり、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが前記サービングアクセスポイントに関連付けられる、請求項 7 3 に記載のプログラム。

**【請求項 7 7】**

前記干渉アクセスポイントは、前記 U E が属さない限定加入者グループ ( C S G ) に関連付けられる、請求項 7 6 に記載のプログラム。

**【請求項 7 8】**

前記時間領域 R P I の前記指示がブロードキャストメッセージ中で受信される、請求項 7 3 に記載のプログラム。

**【請求項 7 9】**

前記ブロードキャストメッセージ中の前記時間領域 R P I が、前記ブロードキャストメッセージを送信した第 2 のアクセスポイントとは異なる第 1 のアクセスポイントに関連付けられ、前記第 1 のアクセスポイントと前記第 2 のアクセスポイントとが前記異種ネットワーク中にある、請求項 7 8 に記載のプログラム。

**【請求項 8 0】**

前記時間領域 R P I がシステム情報ブロック ( S I B ) 中でブロードキャストされる、請求項 7 8 に記載のプログラム。

**【請求項 8 1】**

前記 S I B 中で前記サービングアクセスポイントから前記ネイバーリストを受信するためのコードをさらに備える、請求項 8 0 に記載のプログラム。

**【請求項 8 2】**

前記受信する手順が、前記サービングアクセスポイントから、前記サービングアクセスポイントに対応する前記時間領域 R P I を備える前記ブロードキャストメッセージを受信する手順を備え、前記識別する手順が、前記サービングアクセスポイントのための前記保護された時間領域リソースに基づいて前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントのための前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースを導出する手順を備える、請求項 7 8 に記載のプログラム。

**【請求項 8 3】**

前記導出する手順は、前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントのための前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが前記サービングアクセスポイントのための前記保護された時間領域リソースと同じであると見なす手順を備える、請求項 8 2 に記載のプログラム。

**【請求項 8 4】**

前記受信する手順が、前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントから、前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントのための前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースに関する前記時間領域 R P I を備える前記ブロードキャストメッセージを受信する手順を備える、請求項 7 8 に記載のプログラム。

**【請求項 8 5】**

前記ブロードキャストメッセージが、前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントからのシステム情報ブロックタイプ 1 ( S I B 1 ) を備える、請求項 8 4 に記載のプログラム。

**【請求項 8 6】**



前記時間領域 R P I がマスタ情報ブロック ( M I B ) 中でブロードキャストされる、請求項 7 8 に記載のプログラム。

【請求項 8 7】

前記受信する手順は、前記 U E がアイドルモードにある間に前記ブロードキャストメッセージを受信する手順を備える、請求項 7 8 に記載のプログラム。

【請求項 8 8】

前記時間領域 R P I の前記指示が、専用メッセージまたはユニキャストメッセージのうちの少なくとも 1 つを備える、請求項 7 3 に記載のプログラム。

【請求項 8 9】

前記受信する手順は、前記 U E が接続モードにある間に前記専用メッセージまたは前記ユニキャストメッセージのうちの前記少なくとも 1 つを受信する手順を備える、請求項 8 8 に記載のプログラム。

【請求項 9 0】

前記コンピュータに、前記 U E において、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソース中に前記サービングアクセスポイントからの基準信号の受信電力を判断する手順を実行させるプログラムをさらに備える、請求項 8 8 に記載のプログラム。

【請求項 9 1】

前記コンピュータに、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソース中に前記サービングアクセスポイントからの 1 つまたは複数の信号に基づいて、前記 U E において、チャンネル状態情報 ( C S I ) を判断すること、無線リソース管理 ( R R M ) 測定を行うこと、または無線リンク監視 ( R L M ) を実行することのうちの少なくとも 1 つの手順を実行させるプログラムをさらに備える、請求項 8 8 に記載のプログラム。

【請求項 9 2】

R R M のための前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、R L M のための前記保護された時間領域リソースと同じである、請求項 9 1 に記載のプログラム。

【請求項 9 3】

R R M と R L M の両方のための前記保護された時間領域リソースを示すために単一の I E が使用される、請求項 9 2 に記載のプログラム。

【請求項 9 4】

前記 I E が、前記非サービングアクセスポイントのうちの前記少なくとも 1 つの各々のためのセル識別情報 ( I D ) を備える、請求項 7 3 に記載のプログラム。

【請求項 9 5】

前記コンピュータに、前記第 2 の保護された時間領域リソース中に前記非サービングアクセスポイントのうちの前記少なくとも 1 つからの 1 つまたは複数の信号に基づいて、前記 U E において、チャンネル状態情報 ( C S I ) を判断すること、無線リソース管理 ( R R M ) 測定を行うこと、または無線リンク監視 ( R L M ) を実行することのうちの少なくとも 1 つの手順を実行させるプログラムをさらに備える、請求項 7 3 に記載のプログラム。

【請求項 9 6】

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、前記サービングアクセスポイントと前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントとに共通である、請求項 7 3 に記載のプログラム。

【請求項 9 7】

基地局によって実行されるワイヤレス通信のための方法であって、

異種ネットワーク中の時間領域リソース区分に関与することと、

1 つまたは複数の保護された時間領域リソースを識別する時間領域リソース区分情報 ( R P I ) の指示を送信することであって、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースは、干渉アクセスポイントによる使用が制限される時間領域リソースである、送信することと

を備え、前記時間領域 R P I の前記指示は、

非サービングアクセスポイントのうちの少なくとも 1 つに関連する保護された時間領

域リソースを示すビットマップ値のネイバーリストを備える情報要素 ( I E )  
を備える、方法。

【請求項 9 8】

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、前記干渉アクセスポイントに関連するオールモストブランクサブフレーム ( A B S ) を備える、請求項 9 7 に記載の方法。

【請求項 9 9】

前記送信することが、前記時間領域 R P I の前記指示をブロードキャストすることを備える、請求項 9 7 に記載の方法。

【請求項 1 0 0】

前記時間領域 R P I の前記指示が、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースに関連するアクセスポイントからブロードキャストされる、請求項 9 9 に記載の方法。

【請求項 1 0 1】

前記時間領域 R P I の前記指示が、第 1 のアクセスポイントからブロードキャストされ、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、前記第 1 のアクセスポイントとは異なる第 2 のアクセスポイントに関連付けられる、請求項 9 9 に記載の方法。

【請求項 1 0 2】

前記時間領域 R P I がシステム情報ブロック ( S I B ) 中でブロードキャストされる、請求項 9 9 に記載の方法。

【請求項 1 0 3】

前記時間領域 R P I が前記 S I B の 1 つまたは複数の情報要素 ( I E ) 中でブロードキャストされる、請求項 1 0 2 に記載の方法。

【請求項 1 0 4】

前記時間領域 R P I がマスタ情報ブロック ( M I B ) 中でブロードキャストされる、請求項 9 9 に記載の方法。

【請求項 1 0 5】

前記時間領域 R P I の前記指示が、専用メッセージまたはユニキャストメッセージのうちの少なくとも 1 つを使用して送信される、請求項 9 7 に記載の方法。

【請求項 1 0 6】

前記時間領域 R P I の前記指示が、接続モードで動作するユーザ機器 ( U E ) に送信される、請求項 1 0 5 に記載の方法。

【請求項 1 0 7】

基準信号を送信することと、

前記 U E から、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソース中に判断された前記基準信号の受信電力の指示を受信することと

をさらに備える、請求項 1 0 6 に記載の方法。

【請求項 1 0 8】

1 つまたは複数の信号を送信することと、

前記 U E から、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソース中に判断された前記 1 つまたは複数の信号に基づいてチャネル状態情報 ( C S I ) の指示を受信することと

をさらに備える、請求項 1 0 6 に記載の方法。

【請求項 1 0 9】

前記保護された時間領域リソースが、無線リソース管理 ( R R M ) プロシージャまたは無線リンク管理 ( R L M ) プロシージャのために前記 U E によって使用される、請求項 1 0 6 に記載の方法。

【請求項 1 1 0】

R R M のための前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、R L M のための前記保護された時間領域リソースと同じである、請求項 1 0 9 に記載の方法。

【請求項 1 1 1】

前記 U E から、無線状態を示す報告を受信することと、

前記報告と前記時間領域リソース区分とに基づいて、前記時間領域 R P I によって識別される前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースを判断することと

をさらに備える、請求項 1 0 6 に記載の方法。

【請求項 1 1 2】

前記無線状態が、1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントへの前記 U E の近接度に関する情報を備える、請求項 1 1 1 に記載の方法。

【請求項 1 1 3】

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントのために区分された時間領域リソースを備える、請求項 1 1 2 に記載の方法。

【請求項 1 1 4】

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、サービングアクセスポイントのために区分された時間領域リソースを備える、請求項 1 1 2 に記載の方法。

【請求項 1 1 5】

前記時間領域リソースが、前記異種ネットワーク中のサービングアクセスポイントと 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントとに共通に区分される、請求項 9 7 に記載の方法。

【請求項 1 1 6】

前記第 1 のアクセスポイントが、前記時間領域 R P I の前記指示を送信した、請求項 9 7 に記載の方法。

【請求項 1 1 7】

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、測定されているアクセスポイントの物理セル識別情報 ( P C I ) に依存する、請求項 9 7 に記載の方法。

【請求項 1 1 8】

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、P C I の範囲または P C I のセットのために構成された、請求項 1 1 7 に記載の方法。

【請求項 1 1 9】

P C I の前記範囲または P C I の前記セットがアクセスポイントの電力クラスに対応する、請求項 1 1 8 に記載の方法。

【請求項 1 2 0】

P C I の前記範囲または P C I の前記セットがアクセスポイントのアクセス許可に対応する、請求項 1 1 8 に記載の方法。

【請求項 1 2 1】

ワイヤレス通信のための装置であって、

異種ネットワーク中の時間領域リソース区分に関与するように構成された少なくとも 1 つのプロセッサと、

1 つまたは複数の保護された時間領域リソースを識別する時間領域リソース区分情報 ( R P I ) の指示を送信するように構成された送信機であって、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースは、干渉アクセスポイントによる使用が制限される時間領域リソースである、送信機と

を備え、前記時間領域 R P I の前記指示は、

非サービングアクセスポイントのうちの少なくとも 1 つに関連する保護された時間領域リソースを示すビットマップ値のネイバリストを備える情報要素 ( I E )

を備える、装置。

【請求項 1 2 2】

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、前記干渉アクセスポイントに関連するオールモストブランクサブフレーム ( A B S ) を備える、請求項 1 2 1 に記載の装置。

【請求項 1 2 3】

前記送信機が、前記時間領域 R P I の前記指示をブロードキャストするように構成され

た、請求項 1 2 1 に記載の装置。

【請求項 1 2 4】

前記装置が、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースに関連するアクセスポイントである、請求項 1 2 3 に記載の装置。

【請求項 1 2 5】

前記装置が第 1 のアクセスポイントであり、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、前記第 1 のアクセスポイントとは異なる第 2 のアクセスポイントに関連付けられる、請求項 1 2 3 に記載の装置。

【請求項 1 2 6】

前記時間領域 R P I がシステム情報ブロック ( S I B ) 中でブロードキャストされる、請求項 1 2 3 に記載の装置。

【請求項 1 2 7】

前記時間領域 R P I が前記 S I B の 1 つまたは複数の情報要素 ( I E ) 中でブロードキャストされる、請求項 1 2 6 に記載の装置。

【請求項 1 2 8】

前記時間領域 R P I がマスタ情報ブロック ( M I B ) 中でブロードキャストされる、請求項 1 2 3 に記載の装置。

【請求項 1 2 9】

前記時間領域 R P I の前記指示が、専用メッセージまたはユニキャストメッセージのうちの少なくとも 1 つを使用して送信される、請求項 1 2 1 に記載の装置。

【請求項 1 3 0】

前記時間領域 R P I の前記指示が、接続モードで動作するユーザ機器 ( U E ) に送信される、請求項 1 2 9 に記載の装置。

【請求項 1 3 1】

受信機をさらに備え、前記送信機が基準信号を送信するように構成され、前記受信機が、前記 U E から、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソース中に判断された前記基準信号の受信電力の指示を受信するように構成された、請求項 1 3 0 に記載の装置。

【請求項 1 3 2】

受信機をさらに備え、前記送信機が 1 つまたは複数の信号を送信するように構成され、前記受信機が、前記 U E から、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソース中に判断された前記 1 つまたは複数の信号に基づいてチャネル状態情報 ( C S I ) の指示を受信するように構成された、請求項 1 3 0 に記載の装置。

【請求項 1 3 3】

前記保護された時間領域リソースが、無線リソース管理 ( R R M ) プロシージャまたは無線リンク管理 ( R L M ) プロシージャのために前記 U E によって使用される、請求項 1 3 0 に記載の装置。

【請求項 1 3 4】

R R M のための前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、R L M のための前記保護された時間領域リソースと同じである、請求項 1 3 3 に記載の装置。

【請求項 1 3 5】

前記 U E から、無線状態を示す報告を受信するように構成された受信機をさらに備え、前記少なくとも 1 つのプロセッサが、前記報告と前記時間領域リソース区分とに基づいて、前記時間領域 R P I によって識別される前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースを判断するように構成された、請求項 1 3 0 に記載の装置。

【請求項 1 3 6】

前記無線状態が、1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントへの前記 U E の近接度に関する情報を備える、請求項 1 3 5 に記載の装置。

【請求項 1 3 7】

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントのために区分された時間領域リソースを備える、請求項 1 3 6 に記

載の装置。

【請求項 1 3 8】

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、サービングアクセスポイントのために区分された時間領域リソースを備える、請求項 1 3 6 に記載の装置。

【請求項 1 3 9】

前記時間領域リソースが、前記異種ネットワーク中のサービングアクセスポイントと 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントとに共通に区分される、請求項 1 2 1 に記載の装置。

【請求項 1 4 0】

前記装置が前記第 1 のアクセスポイントである、請求項 1 2 1 に記載の装置。

【請求項 1 4 1】

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、測定されているアクセスポイントの物理セル識別情報 ( P C I ) に依存する、請求項 1 2 4 に記載の装置。

【請求項 1 4 2】

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、 P C I の範囲または P C I のセットのために構成された、請求項 1 4 1 に記載の装置。

【請求項 1 4 3】

P C I の前記範囲または P C I の前記セットがアクセスポイントの電力クラスに対応する、請求項 1 4 2 に記載の装置。

【請求項 1 4 4】

P C I の前記範囲または P C I の前記セットがアクセスポイントのアクセス許可に対応する、請求項 1 4 2 に記載の装置。

【請求項 1 4 5】

ワイヤレス通信のための装置であって、

異種ネットワーク中の時間領域リソース区分に關与するための手段と、

1 つまたは複数の保護された時間領域リソースを識別する時間領域リソース区分情報 ( R P I ) の指示を送信するための手段であって、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースは、干渉アクセスポイントによる使用が制限される時間領域リソースである、送信するための手段と

を備え、前記時間領域 R P I の前記指示は、

非サービングアクセスポイントのうちの少なくとも 1 つに關連する保護された時間領域リソースを示すビットマップ値のネイバーリストを備える情報要素 ( I E )

を備える、装置。

【請求項 1 4 6】

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、前記干渉アクセスポイントに關連するオールモストブランクサブフレーム ( A B S ) を備える、請求項 1 4 5 に記載の装置。

【請求項 1 4 7】

送信するための前記手段が、前記時間領域 R P I の前記指示をブロードキャストするよう  
に構成された、請求項 1 4 5 に記載の装置。

【請求項 1 4 8】

前記装置が、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースに關連するアクセスポイントである、請求項 1 4 7 に記載の装置。

【請求項 1 4 9】

前記装置が第 1 のアクセスポイントであり、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、前記第 1 のアクセスポイントとは異なる第 2 のアクセスポイントに關連付けられる、請求項 1 4 7 に記載の装置。

【請求項 1 5 0】

前記時間領域 R P I がシステム情報ブロック ( S I B ) 中でブロードキャストされる、請求項 1 4 7 に記載の装置。

**【請求項 1 5 1】**

前記時間領域 R P I が前記 S I B の 1 つまたは複数の情報要素 ( I E ) 中でブロードキャストされる、請求項 1 5 0 に記載の装置。

**【請求項 1 5 2】**

前記時間領域 R P I がマスタ情報ブロック ( M I B ) 中でブロードキャストされる、請求項 1 4 7 に記載の装置。

**【請求項 1 5 3】**

前記時間領域 R P I の前記指示が、専用メッセージまたはユニキャストメッセージのうちの少なくとも 1 つを使用して送信される、請求項 1 4 5 に記載の装置。

**【請求項 1 5 4】**

前記時間領域 R P I の前記指示が、接続モードで動作するユーザ機器 ( U E ) に送信される、請求項 1 5 3 に記載の装置。

**【請求項 1 5 5】**

受信するための手段をさらに備え、送信するための前記手段が基準信号を送信するように構成され、受信するための前記手段が、前記 U E から、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソース中に判断された前記基準信号の受信電力の指示を受信するように構成された、請求項 1 5 4 に記載の装置。

**【請求項 1 5 6】**

受信するための手段をさらに備え、送信するための前記手段が 1 つまたは複数の信号を送信するように構成され、受信するための前記手段が、前記 U E から、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソース中に判断された前記 1 つまたは複数の信号に基づいてチャネル状態情報 ( C S I ) の指示を受信するように構成された、請求項 1 5 4 に記載の装置。

**【請求項 1 5 7】**

前記保護された時間領域リソースが、無線リソース管理 ( R R M ) プロシージャまたは無線リンク管理 ( R L M ) プロシージャのために前記 U E によって使用される、請求項 1 5 4 に記載の装置。

**【請求項 1 5 8】**

R R M のための前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、R L M のための前記保護された時間領域リソースと同じである、請求項 1 5 7 に記載の装置。

**【請求項 1 5 9】**

前記 U E から、無線状態を示す報告を受信するための手段と、  
前記報告と前記時間領域リソース区分とに基づいて、前記時間領域 R P I によって識別される前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースを判断するための手段と  
をさらに備える、請求項 1 5 4 に記載の装置。

**【請求項 1 6 0】**

前記無線状態が、1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントへの前記 U E の近接度に関係する情報を備える、請求項 1 5 9 に記載の装置。

**【請求項 1 6 1】**

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントのために区分された時間領域リソースを備える、請求項 1 6 0 に記載の装置。

**【請求項 1 6 2】**

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、サービングアクセスポイントのために区分された時間領域リソースを備える、請求項 1 6 0 に記載の装置。

**【請求項 1 6 3】**

前記時間領域リソースが、前記異種ネットワーク中のサービングアクセスポイントと 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントとに共通に区分される、請求項 1 4 5 に記載の装置。

**【請求項 1 6 4】**

前記装置が前記第 1 のアクセスポイントである、請求項 1 4 5 に記載の装置。

【請求項 1 6 5】

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、測定されているアクセスポイントの物理セル識別情報 ( P C I ) に依存する、請求項 1 4 5 に記載の装置。

【請求項 1 6 6】

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、 P C I の範囲または P C I のセットのために構成された、請求項 1 6 5 に記載の装置。

【請求項 1 6 7】

P C I の前記範囲または P C I の前記セットがアクセスポイントの電力クラスに対応する、請求項 1 6 6 に記載の装置。

【請求項 1 6 8】

P C I の前記範囲または P C I の前記セットがアクセスポイントのアクセス許可に対応する、請求項 1 6 6 に記載の装置。

【請求項 1 6 9】

ワイヤレス通信のためのプログラムであって、前記プログラムは、コンピュータに、異種ネットワーク中の時間領域リソース区分に関与する手順と、

1 つまたは複数の保護された時間領域リソースを識別する時間領域リソース区分情報 ( R P I ) の指示を送信する手順であって、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースは、干渉アクセスポイントによる使用が制限される時間領域リソースである、送信する手順と

を実行させ、前記時間領域 R P I の前記指示は、

非サービングアクセスポイントのうちの少なくとも 1 つに関連する保護された時間領域リソースを示すビットマップ値のネイバーリストを備える情報要素 ( I E )

を備える、プログラム。

【請求項 1 7 0】

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、前記干渉アクセスポイントに関連するオールモストブランクサブフレーム ( A B S ) を備える、請求項 1 6 9 に記載のプログラム。

【請求項 1 7 1】

前記時間領域 R P I が、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースを示す値に設定される 1 つまたは複数のビットをもつビットマップを備える、請求項 1 6 9 に記載のプログラム。

【請求項 1 7 2】

前記送信する手順が、前記時間領域 R P I の前記指示をブロードキャストする手順を備える、請求項 1 6 9 に記載のプログラム。

【請求項 1 7 3】

前記時間領域 R P I の前記指示が、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースに関連するアクセスポイントからブロードキャストされる、請求項 1 7 2 に記載のプログラム。

【請求項 1 7 4】

前記時間領域 R P I の前記指示が、第 1 のアクセスポイントからブロードキャストされ、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、前記第 1 のアクセスポイントとは異なる第 2 のアクセスポイントに関連付けられる、請求項 1 7 2 に記載のプログラム。

【請求項 1 7 5】

前記時間領域 R P I がシステム情報ブロック ( S I B ) 中でブロードキャストされる、請求項 1 7 2 に記載のプログラム。

【請求項 1 7 6】

前記時間領域 R P I が前記 S I B の 1 つまたは複数の情報要素 ( I E ) 中でブロードキャストされる、請求項 1 7 5 に記載のプログラム。

【請求項 1 7 7】

前記時間領域 R P I がマスタ情報ブロック ( M I B ) 中でブロードキャストされる、請求項 1 7 2 に記載のプログラム。

【請求項 1 7 8】

前記時間領域 R P I の前記指示が、専用メッセージまたはユニキャストメッセージのうちの少なくとも 1 つを使用して送信される、請求項 1 6 9 に記載のプログラム。

【請求項 1 7 9】

前記時間領域 R P I の前記指示が、接続モードで動作するユーザ機器 ( U E ) に送信される、請求項 1 7 8 に記載のプログラム。

【請求項 1 8 0】

コンピュータに、

基準信号を送信する手順と、

前記 U E から、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソース中に判断された前記基準信号の受信電力の指示を受信する手順と

を実行させる、請求項 1 7 9 に記載のプログラム。

【請求項 1 8 1】

コンピュータに、

1 つまたは複数の信号を送信する手順と、

前記 U E から、前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソース中に判断された前記 1 つまたは複数の信号に基づいてチャネル状態情報 ( C S I ) の指示を受信する手順と

を実行させる、請求項 1 7 9 に記載のプログラム。

【請求項 1 8 2】

前記保護された時間領域リソースが、無線リソース管理 ( R R M ) プロシージャまたは無線リンク管理 ( R L M ) プロシージャのために前記 U E によって使用される、請求項 1 7 9 に記載のプログラム。

【請求項 1 8 3】

R R M のための前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、R L M のための前記保護された時間領域リソースと同じである、請求項 1 8 2 に記載のプログラム。

【請求項 1 8 4】

コンピュータに、

前記 U E から、無線状態を示す報告を受信する手順と、

前記報告と前記時間領域リソース区分とに基づいて、前記時間領域 R P I によって識別される前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースを判断する手順と

を実行させる、請求項 1 7 9 に記載のプログラム。

【請求項 1 8 5】

前記無線状態が、1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントへの前記 U E の近接度に関係する情報を備える、請求項 1 8 4 に記載のプログラム。

【請求項 1 8 6】

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、前記 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントのために区分された時間領域リソースを備える、請求項 1 8 5 に記載のプログラム。

【請求項 1 8 7】

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、サービングアクセスポイントのために区分された時間領域リソースを備える、請求項 1 8 5 に記載のプログラム。

【請求項 1 8 8】

前記時間領域リソースが、前記異種ネットワーク中のサービングアクセスポイントと 1 つまたは複数の非サービングアクセスポイントとに共通に区分される、請求項 1 6 9 に記載のプログラム。

【請求項 1 8 9】

前記時間領域 R P I の前記指示が、前記第 1 のアクセスポイントから送信される、請求項 1 6 9 に記載のプログラム。



**【請求項 1 9 0】**

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、測定されているアクセスポイントの物理セル識別情報（P C I）に依存する、請求項 1 6 9 に記載のプログラム。

**【請求項 1 9 1】**

前記 1 つまたは複数の保護された時間領域リソースが、P C I の範囲または P C I のセットのために構成された、請求項 1 9 0 に記載のプログラム。

**【請求項 1 9 2】**

P C I の前記範囲または P C I の前記セットがアクセスポイントの電力クラスに対応する、請求項 1 9 1 に記載のプログラム。

**【請求項 1 9 3】**

P C I の前記範囲または P C I の前記セットがアクセスポイントのアクセス許可に対応する、請求項 1 9 1 に記載のプログラム。